

都道府県名	01_北海道
市区町村名	01203小樽市
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
01203小樽市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	テレビやゲーム、インターネット等を利用する時間が全国と比較すると長く、子ども達の発達や健全な生活習慣の定着のため、体験活動を更に推進していくことが課題となっている。	・地域住民が講師となって、休日の学校施設を活用して、月1回以上多様な体験活動を行う。 ・長期休業中の子ども向けに、夏・冬休み中に3日以上、地域住民や民間の団体を活用した体験活動を行う。 ・休日や長期休業中も生活リズム維持のため、体験活動を午前中の時間帯に実施する。	・学校施設を活用した体験活動について、昨年度は実施できなかった学校があるため、より多くの学校で実施できるよう地域住民や民間団体に働きかける。 ・体験活動の午前中の実施について、参加人数が多く、参加できなかった児童もいるため、実施日数増を検討する。	規則正しい生活を送る児童数が増える。	規則正しい生活ができていると答えた児童生徒の割合（長期休業中の体験活動に参加した児童へのアンケート調査）	60	%	80	55	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる ・今年度は学校施設での実施はできず、社会教育施設のみでの実施となった。 ・アンケートで「規則正しい生活ができている」という回答者が昨年より5%減ってしまったが、体験活動の実施を通して、規則正しい生活リズムの維持につなげることができた。 ・来年度は、学校施設での実施、参加児童数の増加に努めるとともに長期休業中など休みの日でも午前中の早い時間帯から活動することで、規則正しい生活の維持につなげていきたい。